

火力発電所の立地町としての振興策は

山田町長／各種事業を検討して行く



遠藤 智 議員

遠藤 柏崎・刈羽原子力発電所全停止後の広野火力発電所フル稼働による税収の変動および東京電力㈱の経営状況を踏まえた法人町民税の還付は、どうなっていますか。

また、6号機の着工を願うところ、電源三法交付金の計画および振興策は、どのようなものですか。

町長 法人町民税は、法人である東京電力㈱に課税するので、広野火力の発電量が増えたからといって、本町の税収が増加することはありません。

したがって、最大で平成19年度は、東京電力㈱の予定申告による法人町民税の納税額に、還付加算金を付けて還付することになります。

また、6号機増設にかかる電源三法交付金の整備計画は、まだ策定していませんが、有効に活用できるよう各種事業を検討して行きます。



東京電力㈱広野火力発電所

特産品開発の現状はいかに

山田町長／小麦やソバの加工品を開発している

遠藤 特産品開発にどう取り組んでいますか。

町長 転作田を利用して、小麦やソバの栽培を奨励し、加工品などの開発に取り組んでいます。

「食」を考える日の制定については、食育基本法で定めている食育月間や食育の日を町民全体で「地元食材を考える日」にしたいと考えています。

衣・食・住の「食」を考える『広野食材の日』を制定し、町民総ぐるみで「食」の大切さを考えてみませんか。

また、各団体の協力を得ながら、町独自の試作品開発も進めているところですよ。

職員研修の機会を増やせ

山田町長／採用年数に応じて研修させている

遠藤 職員への研修は、業務状況に応じて、集合型および通信教育型を適時採用してはどうですか。

町長 通信教育型の研修は、費用負担もあって実施していませんが、集合型の研修は、「ふくしま自治研修センター」での研修に

採用年数や職層等に応じて参加させ、職員の知識および能力の向上に努めています。

追跡レポート

あの質問 どうなった？

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか？ どう町政に反映させているのか、対応を追跡しました。

●平成 19 年 12 月定例会● 畑中 大子 議員

住宅リフォームへの助成金を考えよ

住宅リフォームへの町の助成と、「小規模修繕希望登録制度」の創設を行なう必要があると考えますが、いかがですか。



地元業者の受注機会の拡大を求めて

山田町長／町の助成を検討している

住宅リフォームへの町の助成については、現在検討しているところです。

4月1日から
「個人住宅改良支援事業」スタート

地元業者による施工が助成の対象

町内施行業者による施工を条件に、最高 20 万円を限度として、住宅改良に要する経費の 10 分の 1 が補助されます。

(4 ページ新規事業クローズアップに関連記事)

一般質問席

8人の議員が町政を問う

議員にとって、「一般質問」は、公の場である議会で、議題に関係なく町長の考え方や町政をただす大きな“武器”です。

一般質問席（議会議場）